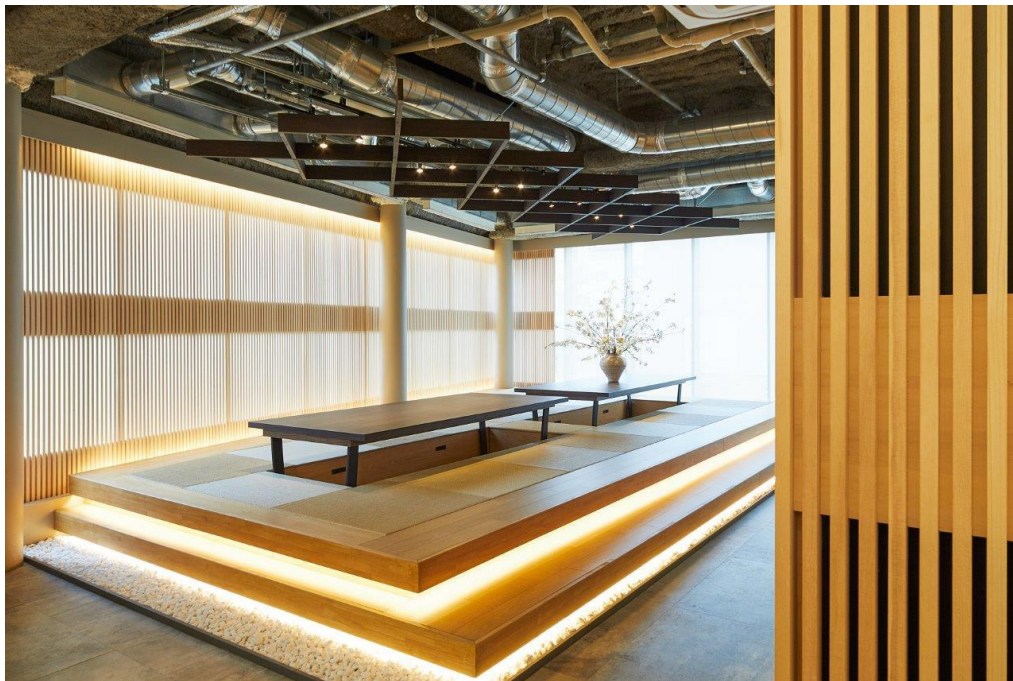


報道関係各位

2021年4月21日
株式会社フェイス

～会社とは… 人が交流する場であり、自席で仕事をする場ではない。～
「アクティビティー・ベースド・ワーキング」のコンセプトに基づいた、
新しく多様な働き方を実現する新オフィスが竣工

株式会社フェイス(代表取締役社長 平澤創、本社:京都市中京区、証券コード:4295東証一部、以下:フェイス)は、「アクティビティー・ベースド・ワーキング(ABW)」※の考え方を取り入れ、新しく多様な働き方を実現するため、南青山オフィスを全面的にリニューアルいたしました。



格子の魅力を生かした掘りごたつスペース

■オフィスリニューアルの背景

フェイス・グループは既に1年以上前の2020年2月よりテレワークによる勤務体制に移行し、同年10月1日から本格導入、現在の出勤率は全体の2割程で推移しています。

また、2021年2月、グループ会社である日本コロムビア株式会社と株式会社ドリーミュージックが、虎ノ門より南青山オフィスへ移転・入居いたしました。分散していたグループ各社の主要なオフィス機能を集約することにより、グループ力の強化、経営の効率化と収益性の向上を目指した事業活動を推進することを目的としています。

テレワークが主要な勤務体制になったことにより、オフィスに出勤することの定義は「皆で集まる」ということへ変化を遂げました。旧来のオフィスの在り方では、これに沿わないことから、「アクティビティー・ベースド・ワーキング(ABW)」のコンセプトに基づき、全面的にリニューアルが行われました。

グループ代表の平澤が、各フロアのデザイン、内装、什器の選定など一つひとつを手掛け、旧来のオフィスの概念を覆す、「驚き」が盛り込まれています。

※「アクティビティー・ベースド・ワーキング(ABW)」とは:

仕事内容に合わせて、作業するスペースやスタイルなどを選ぶことのできる働き方。

■新オフィスの概要

アクティブフロア「集うエリア」

ABW のコンセプトに基づき、その日の働き方に応じて選ぶことができるよう、多様なスペースが用意されています。



気楽に集える「ファミレス」風ゾーンとスタンディングの打合せスペース



Webミーティングに適した半個室ブース



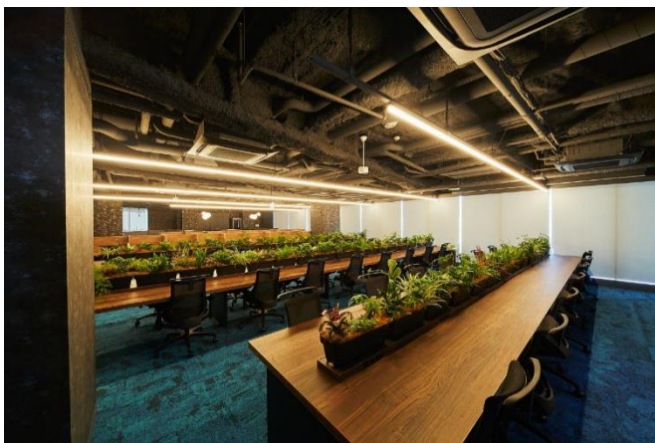
六本木通りと首都高に面した小上がりスペース



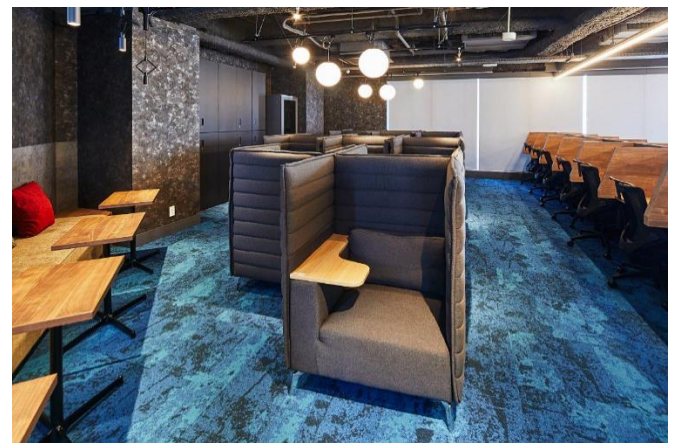
自社商品や記念の品を飾るギャラリーを併設したリフレッシュスペース

サイレントフロア「静かエリア」

まるで図書館のように、スタッフが静かに、集中して業務を行えるような空間づくりが施されています。



縦に高く伸びるグリーンで前方との視線を遮断



自習室タイプのブースやボックスタイプの座席

目的別ルーム

かつて会議室が並んでいたフロアは、様々な目的でチームが「集まる」ことをイメージした、全 12 部屋から成る遊び心溢れる空間に生まれ変わりました。その一部をご紹介します。



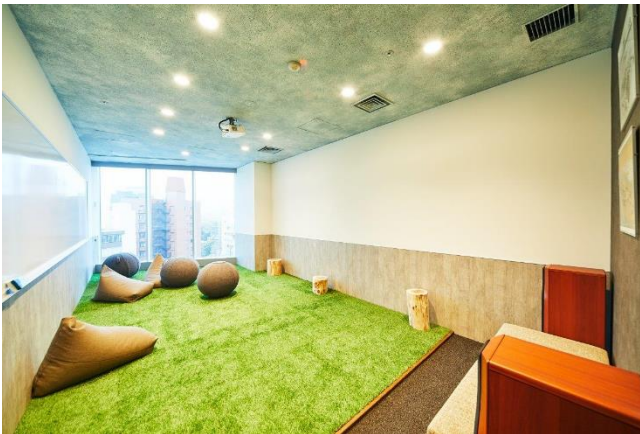
Table Tennis Room:

公式試合で使われているメーカーの卓球台が、ミーティングテーブルとして置かれています。実際にラケットやボールもあるので対戦可能です。窓際に並ぶ本物の切り株の椅子が、黒板とともに暖かく懐かしい雰囲気を与えています。



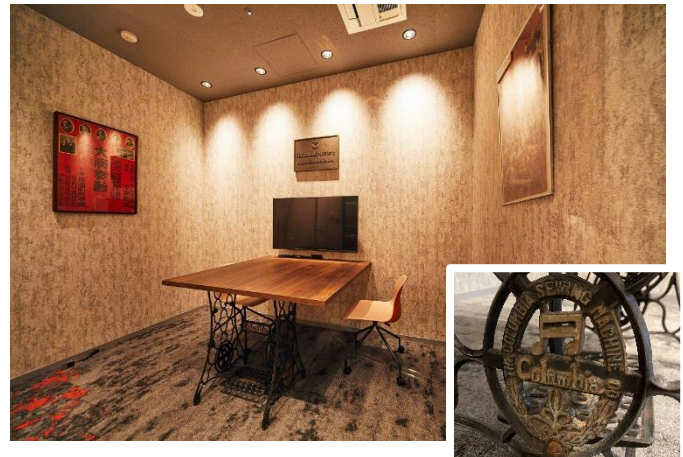
Darts Room:

ミーティングの合間に、ダーツで息抜きができます。頭のスイッチを入れ替えたら柔軟な発想が生まれるかもしれない、という実験的な一室です。



Shiba Room:

直に座った際の感触にこだわった芝が敷き詰められた一室。裸足で踏みしめて感触を楽しんだら、降ってきたフラッシュアイデアを壁一面のホワイトボードに書き留めます。



Columbia Room:

米 Columbia 社製のアンティークミシン脚をリユースし製作された世界に一つだけのデスクが置かれています。

リユース・エコ



Web ミーティング用の個室には、かつてビル内に存在していた、住居フロアのシャワールームの扉が再利用されています。



古紙をリサイクルした段ボール製の組み立て式ダストボックスを設置しています。

さらに詳しい情報は、コーポレートサイト内にてご紹介しております。

<https://www.faith.co.jp/article/2021/07/index.html>

会社はコミュニケーションを取る場所が変わりました。社員一人ひとりが「働くことそのもの」の意識を変革し、創造を育む拠点へ育てていくながら、多様で効率的な新しい働き方を実現してまいります。

■「フェイス（東証一部：証券コード 4295）<https://www.faith.co.jp>」とは

フェイスは、世界で初めて携帯電話の「着信メロディ」を考案・実用化し*、日本発の新しい文化として世界約 100 カ国で定着させるなど、創業期よりコンテンツ流通のしくみ創りに取り組んでいます。「あるものを追うな。ないものを創れ。」の企業理念の下、日本コロムビアやドリーミュージックをはじめ、流通プラットフォームに必要な機能を有するグループ各社を傘下とし、コア・コンピタンスである「音」を柱に、エンタテインメント、教育、ライフなどの分野でグローバルに事業を展開しています。今後もフェイス・グループは、音楽をはじめとしたコンテンツの流通システムの構築、配信・販売にわたるソリューションを提供し、社会にとって価値ある市場・文化を創造してまいります。

(*当社調べ)

※本リリースに記載している会社名、製品名は、各社および各団体の商標または登録商標です。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイス

グループ経営本部 経営企画部

TEL 03-6855-7811 FAX 03-5464-7634

media@faith.co.jp